

薬学部

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

薬学部では、人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる専門知識・技能、思考力・判断力・表現力を有し、実社会に貢献できる能力を身につけ、さらに各学科の所定の要件を満たす人に学士（薬学、薬科学、医療栄養学）の学位を授与します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

薬学部では、自立した社会人としての意識づけを行うことと、外国語の習得のための「基本科目」、幅広い人間性を養う上で有用な「関連科目」を配置しています。さらに、医療や健康に関して高い専門性を有した医療人・技術者の育成に必要な「専門科目」を配置し、段階的、体系的なカリキュラムを編成しています。さらに、教育職員免許状取得のための「教職関連科目（自由科目）」を配置しています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

薬学部では、「人々の主観的 QOL (quality of life : 生活と人生の質)」を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる人材を育成します。よって、わが国の医療・健康分野で貢献できる人材として、薬学部における知識修得に必要な基礎学力を有するとともに、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもち、物事の課題や問題点を考え、解決するために意欲的に努力する人を求めます。